

～雑木林は秋の色 うつろいイロイロ楽しもう～  
ハギの花とお別れ 追いかけて紅葉

野鳥たちの  
ナワバリ宣言

相生山の四季を歩く会  
2019.10.13

桜 落ち葉のにおい

種子のひろがり方 (繁殖戦略)

ヒツキ虫を  
くっ付けてみよう

瀬戸自然の会  
「モンゴリナラ通信」より

栗・ドングリは  
縄文からの  
お付き合い

スズメバチ  
のジャマを  
しないこと

- ① 風散布型種子  
風の力を利用して遠くまで飛ぶ種子で、植生遷移の初期に見られる植物 (先駆植物) で多く見られる。  
・ 軽い羽毛で風を受ける……ススキ・タンポポ類・テイカカズラ  
・ 種子に薄い翼があって回転しながら飛ぶ……カエデ類・アカマツ・ヤマノイモ  
・ 種子を非常に小さくして風に乗る……ラン類・シダ類
- ② 自家散布型種子  
バネや収縮を利用して、自力で種子を弾き飛ばす  
・ バネの力を使って弾き飛ばす……ゲンノショウコ・ツリフネソウ  
・ 種皮の縮む力を利用して弾き飛ばす……マンサク・コクサギ
- ③ 重力散布型種子  
種子の自重によって落下し、転がって広がる……ドングリ類・オオウラジロノキ
- ④ 動物付着散布型種子  
カギ状突起などで動物の毛にくっついて移動する  
・ カギ状突起で引っかかる……センダングサ・オナモミ・ミズヒキ・イノコヅチ  
・ 粘液で動物に付着する……チヂミザサ・ノブキ・オオバコ

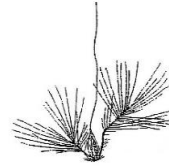
<風散布型種子>



テイカカズラ

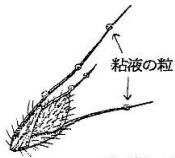


アカマツ



メリケンカルカヤ

<動物付着散布型種子>



チヂミザサ



オナモミ



ミズヒキ



イノコヅチ

アラカシ



コバノガマズミ



ヌルデ

- ⑤ 動物摂食散布型種子  
動物が実全体を食べた後、種子だけが糞に混じって移動するなど、動物の摂食行動を通して分布拡大する  
・ 糞によって広がる……ヤマボウシ・ガマズミ類・カキ・ヤドリギ  
・ 動物の貯食行動によって広がる……エゴノキ・アブラチャン・ドングリ類
- ⑥ アリ散布型種子  
種子の一部に付着した脂肪体 (エライオソーム) をアリが食べるために種子を運搬する……カンアオイ類・スミレ類・エンゴサク類・カタクリ
- ⑦ 雨滴散布型種子  
実が上を向いて口を開き、中の微細な種子が降ってきた雨粒によって弾き飛ばされて広がる……ハルリンドウ・ネコノメソウ類・チャルメルソウ類
- ⑧ 水流散布型種子  
水の流れによって分布拡大する  
・ 河川の流れを利用する……オニグルミ・チャンチンモドキ  
・ 海流を利用する……ハマユウ・グンバイヒルガオ・サキシマスオウノキ

<アリ散布型種子>



スミレ



カタクリ

相生山の道路と公園の

現地見学会



詳細提案、調整中

11月9,10日  
午前(午後)

11月10日 (日)  
9:30~12:00  
～冬立つや 粧い比べ  
紅と黄～

連絡先 (古川)

tell/fax: 052-821-6463

ケイタイ: 080-5124-6463

e-mail: viva\_forest@yahoo.co.jp

ホームページ: ラブリーアース → 検索

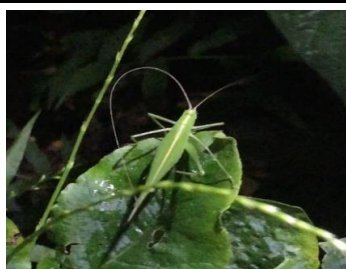
ブログ: 相生山からのメッセージ

| 秋の虫とお月見の会 確認昆虫一覧 by Y.Naito |           |       |                 |       |
|-----------------------------|-----------|-------|-----------------|-------|
| No                          | 種名        | 漢字表記  | 鳴き方             | 確認地点  |
| 1                           | クサキリ      | 草蠹斯   | ジーーーー           | 菅田口   |
| 2                           | ササキリ      | 笹蠹斯   | ジキジキジキジキ.....   | 林内全域  |
| 3                           | ホシササキリ    | 星笹蠹斯  | ジジー・ジジー         | 相生口   |
| 4                           | ハヤシノウマオイ  | 林の馬追  | スイーツツ・スイーツツ..   | 林内各所  |
| 5                           | セスジツユムシ   | 背筋露虫  | チキチキチキチキチキ..... | 林内各所  |
| 6                           | サトクダマキモドキ | 里管巻擬  | チツ              | 林内    |
| 7                           | エンマコオロギ   | 闇魔蟋蟀  | コロコロリー          | 緑地各所  |
| 8                           | ツツレサセコオロギ | 綴刺蟋蟀  | リ・リ・リ・リ・リ・      | 外縁    |
| 9                           | ハラオカメコオロギ | 原阿亀蟋蟀 | ビビビビ            | 相生口   |
| 10                          | モリオカメコオロギ | 森阿亀蟋蟀 | ツツビー・ビビビ        | 林内    |
| 11                          | ミツガドコオロギ  | 三つ角蟋蟀 | ビビビビ...         | 林内    |
| 12                          | マツムシ      | 松虫    | チッチリ!           | 相生口   |
| 13                          | アオマツムシ    | 青松虫   | リーリーリー          | 緑地各所  |
| 14                          | カンタン      | 邯鄲    | ルルルルルルル.....    | 梅畑付近  |
| 15                          | ヒゲシロスズ    | 髭白鈴虫  | チリリリリ.....      | 菅田口   |
| 16                          | カネタタキ     | 鐘叩    | チン・チン・チン・チン・    | 林内各所  |
| 17                          | タンボコオロギ   | 田んぼ蟋蟀 | ジェジェジェジェ.....   | 相生口付近 |
| 18                          | シバズ       | 芝鈴虫   | ジーーーー           | 相生口   |
| 19                          | ハラビロカマキリ  | 腹広蟻螂  |                 | 畑地    |

所感・・・都市緑地で9月に聴かれる声の大部分が聞けたと思います。市内の他の緑地ではプラス十数種くらいが聴かれるところもあるので、多くはないといえます。やや少ない理由として考えられるのは、下草環境の貧相化、水辺環境の少なさ、草原環境の少なさなどです。ただし緑地全域を回ったというわけではありませんので、さらに調べればもう数種類追加することができるかもしれません。 ※太字・・・確認した数が2頭以下(理由として時期が遅い・生息数が少ないが挙げられる)



ササキリ(笹切)

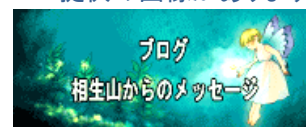


セスジツユムシ(背筋露虫)♀



ハヤシノウマオイ(林の馬追)♀

相生山のblogにも  
関連記事と参加者  
提供の画像があります。



9月11日 —お月見と秋の虫—

繊細な虫の音に耳を澄まし、しみじみと秋を味わいたいとワクワクしていました。ところが夜の相生山が大変なことになっていました。リーリーリーと夥しい数のアオマツムシです。頭上から甲高く切れ目なく鳴き声が降り注ぎ、とにかくパワフル。森が揺れてる感じでした。

恨めしいアオマツムシ調べました。(ネット情報が主ですので間違いがあるかも)

\*基本的には一生木の上で過ごす。\*小枝の先に産みつけた卵で越冬し、幼虫は雑食性。花木や果樹には害虫。特に桜の木を好む。\*メスは全身深緑色、オスは背中に複雑な模様がある。前翅には発音器が発達している。\*大きさは24mm位。\*1970年頃から急激に増えた外来種。

\*樹上で生活するため足が短い。\*飛ぶ力が強く、分布を広げやすい。最近では山の中でもごく普通に鳴く。\*夜は光によく集まる。\*日没前後から一斉に鳴く。\*葉の裏に上手に隠れるので沢山いる割には見つけにくい、等等。

最近になって樹上生活から地上の草叢に降りてきつつあるとか、地上のコオロギ達との争いも起こりそう・・・このままではチンチロリンやリーンリーンのラブコールが届かない。どうしたらいいんでしょう？ (HAZUKI)



アオマツムシ(青松虫)♂